

研究発表会で周知活動を行いました。

塩と暮らしを結ぶ運動推進協議会では、平成30年7月18日(水)、東京都千代田区の都市センターホテルにて開催された、公益財団法人ソルト・サイエンス研究財団（協議会賛助会員）主催の「第30回平成29年度助成研究発表会」で周知活動を行いました。

公益財団法人ソルト・サイエンス研究財団では昭和63年の設立以来、製塩技術、塩の生理作用、調理における塩の味・用法などの研究に対する助成を行うとともに、助成研究発表会を平成元年より毎年開催しています。

30回目の開催となる今回も、朝9時半から夕方17時まで、3つの会場に分かれ59件の研究発表が行われました。

参加者の皆様には、受付で発表会プログラムと同時に、「塩と暮らしのあれこれBOOK」をお配りしました。また「暮らしおクイズキャンペーン2018」のチラシもお渡ししました。また、昼の休憩時間には、各会場で一時間余りにわたって塩と暮らしを結ぶ運動のPRスライドを上映しました。

当日は研究者をはじめ約200名の参加がありました。塩について科学的な研究を行っている皆様にも、あらためて塩と暮らしの関わりや本運動について知っていただく機会になったのではと思います。

